

令和5年度

## 宮崎美容専門学校

(自令和5年4月1日 至令和6年3月31日)

### 学校関係者評価結果

宮崎美容専門学校 学校関係者評価委員

委員長	学校管理委員長	梶本 辰男
副委員長	学校管理副委員長	堀之内 広志
委員	学校管理委員	那須 ひとみ

## 令和5年度 宮崎美容専門学校 自己評価結果・学校関係者評価結果

### 1、学校の教育目標

本校は、「衛生法」という法律に基づき、宮崎県下組合加入店 1,000 店舗以上ある、安定した設置基盤の下で、宮崎県美容業生活衛生同業組合が設置した組合立の美容学校です。

本校では、「美を求め」「美を創る」という建学の精神を持ち、美容に関する基本技術や知識の習得はもちろん、衛生管理及び応用技術を指導し、教養品位のある豊かな知性の習得をめざし、有能な美容師を養成することを教育目標としています。

### 2、本年度の重点目標

- ・美容師国家試験全員合格
- ・美容に関する知識や技術・感性を身に付けようと、熱意を持って取り組む人
- ・将来的な目標を持って美容業界で働きたい人
- ・他者を思いやる心がある人
- ・挨拶ができる人

### 3、自己評価項目の達成及び取組状況

評価点数	4…適切	3…ほぼ適切	2…やや不適切	1…不適切
------	------	--------	---------	-------

### 4、学校関係者評価における評価状況

評価状況	○…妥当	△…ほぼ妥当	×…不当
------	------	--------	------

#### (1) 教育理念 目標

	評 価 項 目	自己 評価	学校 関係 評価
1	学校の理念・教育方針・人材育成像は定められているか	4	○
	・私は、学校の理念・教育方針・人材育成像を、しっかりと認識しているか		
2	学校の目指す職業教育の特色が理解され、指導に活かされているか	4	○
	・私は、学校の目指す職業教育の特色を理解し、指導に活かしているか		
3	社会のニーズを的確に捉え、学校の将来構想が示されているか	4	△
	・私は、社会における職務責任を理解し、本校の将来にわたる役割を描けているか		
4	学校の理念・教育方針・育成人材像・特色・将来構想が学生や保護者に周知されているか	3	△
	・私は、本校教育の理念・目標を学生や保護者にしっかりと伝えてきたか		

本校は、昭和31年に組合立として設立された養成施設であり、先人たちが教えた教育理念や教育方針を受け継ぎ、それを目まぐるしく変化する現在に沿うよう学生の個人を尊重し、美容業界に寄与できる人材育成を目的に指導している。

令和5年度は、新型コロナウイルス感染症も落ち着き、一部の生徒が感染をしていますが、感染の対策をしっかりと行うことでの学校での対策が出来ている。休校等はなく平常の授業体制ができています。

1・2は、職員に周知を図っています。

3は、現役の美容師を外部講師として招聘し現場の技術、動向、流行を感じられるように、美容室のニーズを踏まえ、ブライダルコース、ヘアカット・ヘアカラーコースを設置し生徒の技術向上を目指した授業を実施。他にも、まつ毛エクステンションの授業も増え、より充実した授業体制が整っています。

4は、美容師の国家試験全員合格を主軸とし、美容業界で働く意識や、幅広い美容意識や技術を高める為に、全国理容美容学生大会に参加し、生徒も入賞できるなど、指導も充実している。保護者には、参観日と通じて、実技参観を行い、親御さんにモデルとして技術を体験している。また、今回はコロナウイルス拡大で宮崎県美容技術コンテストが実施できませんでしたが、次年度は、免許取得者のコンテスト、学生のコンテスト、美容ショーの開催など広く学生や保護者等にも成長した姿を観ていただくようにする。

#### 【学校関係者評価委員会】より

- ・本校は宮崎県の美容組合が後継者育成のために設立した美容師養成施設です。
- ・設立は、昭和31年、現在66年と長い歴史の中で数多くの美容師養成のため後継者を育成して参りました。
- ・教育理念は「美を求め・美を創る」 設立当時の先人たちが掲げた理念で今も卒業生、現生徒と厳守され学校教育、免許取得者までしっかりと継承されていると感じる。
- ・組合の設立した美容学校により、美容組合開催の実技講習に生徒も参加し、現場のニーズに即した講習を体験していくことができます。

#### (2) 学校運営

	評価項目	自己評価	学校関係評価
1	教育方針・目標に沿った運営方針が策定されているか	3	△
	・私は、教育方針・目標をよく理解し、学校運営に参画しているか		
2	運営方針に沿った事業計画が策定されているか	4	○
	・私は、年間行事に沿って、学校行事やクラス運営に参画しているか		
3	運営組織や意思決定機能は明確で有効に機能しているか	4	△
	・私は、学校の組織をよく理解し、積極的に校務分担の役割を果しているか		
4	教職員の人事、給与に関する規定は明確に、正當に整備されているか	3	△
	・私は、就業規則をよく理解し、服務規律の厳守に努めているか		

5	教務、財務等の組織や環境整備は正当に整備されているか	4	○
	・私は、教務内容をより理解し、教育組織や教育環境の整備に努めているか		
6	教務、財務などの組織整備など意思決定システムは整備されているか	4	△
	・私は、学校の役割を認識し、社会の法令厳守等に努め、教育力向上につとめているか		
7	教育活動などに関する情報公開は適切になされているか	4	○
	・私は、学校教育活動関係に主体的に取り組み、活動の内容を積極的に公開しているか		
8	情報システム化等による業務の効率化や省力化が図られているか	3	△
	・私は教育業務に伴う情報を積極的に活用し、業務効率化や省力化に努めているか		

1は、「教育方針・目標」に沿った理念で、美容師国家試験全員合格を目標として学校運営を行っている。  
2は、1に沿って年間の事業計画を立案し、生徒への魅力のある授業を取り入れ、学校運営をしている。  
3は、理事長を頂点とし、副校長、教頭のもとで運営方針と決定し、職員で随時、細部の意思決定をしている。

4は、職員就業規則に沿って実施している。

5・6は、理事長を頂点とし、宮崎県美容業生活衛生同業組合の総代会で決算を報告し、管理職が適切に、実施している。

7は、本校のホームページ・SNS（Facebook・Instagram・Twitter）で公開し、より多くの関係者に美容学校の活動状況を公開している。

8は、学生成績（学籍簿）をシステム化し、職員間の情報共有を図り、効率化・省力化が図られている

【学校関係者評価委員会】より

・運営については、学校職員の日頃の努力と意識改革で運営している。職員によるインターネットでの授業風景などを公開し、学校が生き生きとした授業をしていることがわかる。

(3) 教育活動

	評価項目	自己評価	学校関係評価
1	教育理念・教育方針・目標に沿った教育課程の編成、実施方策などが作成されているか	4	○
	・私は、教育課程の内容が教育目標に沿っているかを確認し、教育実践を行っているか		
2	育成人材像や業界のニーズを踏まえて、修業年限に応じた教育の到達レベルや学習時間の確保は明確にされているか	3	○
	・私は教育効果が学修時間に応じた教育レベルに到達出来るように工夫しているか		

3	実習・学科などのカリキュラムは体系的に編成され、学習指導方法の工夫や研究などが職業訓練という視点で行われているか	3	○
	・私は職業教育の効果が出るように授業研究や指導法の工夫をしているか		
4	一美容業界との連携によるカリキュラムの作成やその定期的な見直しが行われているか	3	○
	・私は授業内容において、他教科とも関連づけた体系的な指導法の工夫をしているか		
5	美容業界と連携して、実践的な職業教育を目的とした実務実習（インターンシップ）が行われているか	3	○
	・私は授業内容に、関係業界の最新情報を組み入れるなど指導法の工夫をしているか		
6	授業評価を行うため、研究授業等の評価体制は適切に実施されているか	3	○
	・私は業界とのインターンシップの状況等を様々な教育内容に活用しているか		
7	職業教育に対する外部関係者からの評価を取り入れているか	4	○
	・私は授業の評価を積極的に行ったり、評価を受けたりしているか		
8	成績評価・単位認定、進級・卒業認定の基準は明確か	4	△
	・私は関係業界の関係者から積極的に教育に係わる評価や意見を求めているか		
9	人材育成の要件を備えた教員が、教育目標に沿って確保されているか	3	○
	・私は授業における一般的評価規準に則って、成績評価や単位認定を行っているか		
10	美容分野における先端技術・知識を習得するための研修や教員の指導力の向上のための取り組みは行われているか	3	△
	・私は授業において、関連資格・検定内容等を取り入れ、学習効果向上を図っているか		
11	職員の能力開発のための研修は行われているか	4	△
	・私は教職員として、一般的教育資質を高めるための研修を積極的に求めているか		

1は、教育理念・教育方針に従って、美容師国家試験合格を目標とし、教員の学科資格取得を増やした、また、今後の国家試験課題に向け、まつ毛エクステンションの講師も増え、生徒への指導力の向上に努めている。

2・4は、美容業界で活躍できる人材として、外部講師を迎え、カット授業、ヘアカラー授業、ブライダル関係（メイク）授業・SBSメイク・SBSネイル 授業等を実施し、業界のニーズを踏まえた教育を実施している。

3は、実習は、学校での実技指導内容を統一し、学年ごとの実技到達目標を達成できるように指導をして、美容師国家試験合格に導いている。学科は、各教科担当の先生のカリキュラムに従って美容師国家試験合格に向けて実施している。

5は、組合による美容学校なので、美容室との連携がとれ、1年次は12月に、2年次は9月に実践的な実務実習が実施されている。

6は、定期的に授業計画を見直し、教員同士で話し合い、授業の質の向上に努めている。

7は、学校関係者評価委員によって、学校運営の意見を頂き、学校運営に生かしている。

8は、成績評価・単位認定、進級・卒業認定は、学則に従い、学生の卒業までの認定を行い、成績の評価に至らない生徒は個別指導を行うことで卒業の認定へ達するように指導している。

9、10、11は、常勤職員を中心に授業を編成し、外部講師により、業界ニーズを踏まえた教育を実施している。ネイル、まつ毛エクステーションの講習に参加し、教員の指導力向上へ取り組みをしている。

#### 1. 課題

- ・学校運営を意識し必要に応じた判断、決定をするよう努める。
- ・入学と同時に先人たちが教えた理念、教育方針を教室前方に掲げ、在学中はそれに沿って指導するが、伝統として実績を積む。
- ・インターンシップの実施により生徒個人の問題点を外部より指摘いただき卒業までに教育に生かすよう指導する。

#### 2. 今後の改善方策

- ・外部講師による技術指導を増やすことで、カットの基礎から応用、カラーの基礎から応用、ブライダルの内容の充実、組合の学校により、組合の美容師による講習も期待したい。

#### 【学校関係者評価委員会】より

- ・美容業界との連携は充分になされ、年間2回実施しているインターンシップにおいても良い評価であるので今後も人材育成に力を注いでほしい。

#### (4) 学習成果

	評価項目	自己評価	学校関係評価
1	学生の就職率向上が図られているか	4	○
	・私は学生の適切な就職先斡旋や面接指導等に当たっているか		
2	学生の美容師資格取得（美容師国家試験）率の向上が図られているか	4	○
	・私は学生の資格取得（美容師国家試験）希望に添って、合格への指導法改善を図っ		

	ているか		
3	学生の退学率の低減が図られているか	4	○
	・私は学生の進路変更等の悩みにしっかりと耳を傾け、相談に乗っているか		
4	卒業生・在校生の社会的な活躍及び評価を把握しているか	4	○
	・私は卒業生の情報収集や在校生の休日活動の情報を把握しているか		
5	就職後のキャリア形成状況を把握し、学校の教育活動の改善に活用されているか	3	△
	・私は卒業生の就職先から情報を収集し、在校生にその情報を提供しているか		

1は、新型コロナウイルス感染症も落ち着き、学生の県外就職もふえてきている。ガイダンスも参加者が増え、県内就職、県外就職の希望した企業への就職も進めることができた。就職率は以前と変わらず、高い就職率となった。

2は、美容師国家試験は、依然として高い合格率を維持している。

3は、担任による指導に加えて、副校長、教頭の面談を行い、生徒の問題解決に向けてカウンセリングを行うことで、低い退学率を保っている。

4は、卒業生は、卒業後、組合活動に参加することで、本校出身者の動向を把握し、情報交換を行っている。

#### 【学校関係者評価委員会】より

・美容師養成施設で学習しているのだから美容師免許を取得するのは当たり前のことだという教育のため、就職率、国家試験合格率とも高い成果が表れている。宮崎美容専門学校は、通信課程が多く、美容非従事者の為、高校生の指導も大変であることがわかる。

#### (5) 学生支援

	評価項目	自己評価	学校関係評価
1	学生の就職支援体制は整備されているか	4	○
	・私は学生の希望に添って、就職先の情報提供や面接指導等に当たっているか		
2	学生の教育相談体制は整備されているか	4	○
	・私は学生の様子を細かく観察し、小さな変化にも早めに教育相談に当たっているか		
3	学生の経済的支援体制は整備されているか	4	○
	・私は学生の生活状況を把握し、経済的な困窮には親身に相談に乗っているか		
4	学生の健康管理を担う組織体制は整備されているか	4	△
	・私は学生の生活状況を把握し、健康面でのアドバイスや相談に乗っているか		



5	学生の課外活動に対する支援体制は整備されているか	3	△
	・私は学生の課外活動を把握し、活動へのアドバイスや相談に乗っているか		
6	学生の生活環境への支援体制は整備されているか	3	△
	・私は学生の生活環境を把握し、環境改善へのアドバイスや相談に乗っているか		
7	保護者との連携は適切に実施されているか	4	○
	・私は学生の保護者と連携を密に取り、支援体制を確立させているか		
8	卒業生への支援体制はあるか	4	○
	・私は卒業生と連絡を取り、就職先の状況把握や相談に乗る努力をしているか		
9	社会人のニーズを踏まえた教育環境が整備されているか	3	△
	・私は学生が将来の社会人として相応しい態度の育成に気を配っているか		
10	高校や専修学校等と連携してキャリア教育・職業教育の取組が行われているか	3	△
	・私は高校の進路ガイダンス等で、高校生の職業意識を高めさせる努力をしているか		

1は、就職指導を各担任、副校長が行い、教員も情報交換に参加することで、生徒の就職支援のアドバイスを行っている。

2は、学生は、担任を中心に教員は、悩みを抱えている生徒に寄り添って問題解決に向けて早期に対応をしている。

3は、入学時の学生支援制度、奨学金制度、組合加入店の子供による入学金免除、昼間課程における通学費の半分の援助など、各家庭への経済的負担を低減している。また、教育訓練給付金の制度を申請したので、社会人の雇用保険2年以上加入している入学者が、入学後の経済的負担も減らすことができるようになった。

4は、年に1回のレントゲン検診の実施により、生徒の健康維持の配慮をしている。

5は、学生の技術大会はできませんでしたが、全国理容美容学生技術大会 九州地区大会が開始され、生徒も日頃の練習成果を発揮し、入賞も出てきている。

6は、学生の経済状況では、経済的な面では美容室へのアルバイトの紹介、食生活の状況把握を務め、アドバイスができるように努めている。

7は、保護者との連携を深めることで生徒の健康管理の確認、状況把握に努めている。

8は、卒業後、美容師国家試験不合格者への技術指導を行い、美容師国家試験合格のサポートを行っている。

9は、高校への学校訪問時に、入学生や在校生の卒業高校に訪問した際に、学生の現状報告を行い高校とのコミュニケーションを行っている。

10は、教員が高校へ、美容出張を行い、美容業界についての理解を深め、実技授業を実施するなどの取り組みをしている。

## 1. 課題

・公の奨学金制度により奨学資金を受ける生徒は年ごとに多くなるが、中には、十分な奨学金を受けながらも学費の滞りがみられる。



## 2. 今後の改善方策

家庭での経済状態を把握することができるよう心掛ける。

保護者との連絡を密にする。

### 【学校関係者評価委員会】より

・美容師養成施設で学習しているのだから美容師免許を取得するのは当たり前のことだという教育のため、就職率、国家試験合格率とも高い成果が表れている。

### (6) 教育環境

	評価項目	自己評価	学校関係評価
1	施設・設備は教育上の必要性に対応できるよう整備されているか	4	○
	・私は本校の教育施設・設備で必要なものの準備提言をしているか		
2	学内外の実習施設、インターンシップ、研修等について適正な教育体制を整備しているか	4	○
	・私は本校の実習施設等やインターンシップで必要な事項について提言をしているか		
3	防災に対する体制は整備されているか	4	△
	・私は本校の防災について、組織や活動体制を把握し、備品等の把握にも努めているか		

1は、改修、設備の定期的に検査し、また、修理改善を実施して、学校での教育が安定して実施できるように努めている。

学科授業のレベル向上に、先生方のパソコンへのパワーポイントソフトの追加で、今後の学科授業への整備を行ってきた。パワーポイントを使用する先生方が増え、視覚的に見やすい授業となっている。

2は、美容組合の設立した美容学校なので、地区ごとにインターンシップを実施できる美容室が、多くあり適正な教育体制を整えている。

3は、年に2回の防災訓練を実施し、生徒、教員の避難訓練、教員の消火活動の訓練を実施することで防災への意識付けを行っている。

### 1. 課題

- ・施設、設備は年度の最終には必ず、教員に十分対応できているか確認しているところである。
- ・防災は年に2回避難訓練を全校生徒で行い、その他、防火管理者資格の教員と施設の設備を業者と点検している。

## 2. 今後の改善方策

- ・消火訓練を生徒、教員で実施継続。

### 【学校関係者評価委員会】より

- ・施設、設備においては年度終わりに必ず、メンテナンスを行い、生徒に良い環境を与えてほしい。
- ・海外研修は最近実施されていない、国内での研修は、全美連のコンテスト見学や県外サロンでの勉強会を実施している海外研修で渡航先の治安を心配する保護者のため、当分は国内で良いと考える。
- ・防災においては実施されている。良好。

### (7) 学生の受け入れ募集

	評価項目	自己評価	学校関係評価
1	学生募集活動は適正に行われているか	4	△
	・私は学生募集の現状を把握し、進路ガイダンス等の募集活動に協力しているか		
2	学生募集活動においては教育活動や成果を正確に伝えているか	4	△
	・私は進路ガイダンス等において、本校教育活動の成果を誠実に伝えているか		
3	学納金は妥当なものとなっているか	4	△
	・私は学生の諸費用を把握し、進路ガイダンス等で学納金等を正確に伝えているか		

1は、入学案内を募集要項は、毎年見直しを行ってあります。オープンキャンパスも随時、個々での説明会を行うことで生徒の美容学校入学へのサポートを行ってあります。また、AO入試の実施で、生徒も早い段階での募集が決まり、入学に向けた準備をすることができ、進学サポートガイダンス等の企業斡旋により、各学校での募集活動を実施している。

2は、学生のオープンキャンパス参加により、在学生と技術交流をしながら、美容学校での学生生活について具体的に話ができるなど、入学希望者との話し合いの場を用意している。

3は、昼間課程、夜間課程においては、美容師国家試験の受験料は、校納金の中から支出し、学生の負担が増えることがないようにしている。また、昼間課程においては、交通費の補助(半額)を実施することで、学生への負担を軽減している。

夜間課程は、昼間課程の学費63%と生徒への負担を少なく卒業できるように企業努力をしている。

昼間課程・夜間課程は、「教育訓練給付金」の申請許可が下り、社会人で2年以上の雇用保険加入者は、ハローワークの支給で、60～80万円ほどの給付金がある。昼間課程では、「教育訓練支援給付金」制度もあり、雇用保険の基本手当の日額の80%に相当する額をハローワークから支給する制度もあり、美容学校への入学希望者に後押しする制度を実施した。

## 1. 課題

## 2. 今後の改善方策

### 【学校関係者評価委員会】より

・今年度からAO入試募集を実施したところ、今まで入学希望のなかった高校からの入学があったと聞いている。いろいろな志願者が増えるよう期待したい。

九州でも珍しい夜間課程を設置しているので、サロンワークと授業が両立できる環境を今一度、多くの人に伝えると、美容師希望者が増えるのではないかな。

### (8) 法令等の遵守

	評 価 項 目	自己 評価	学校 関係 評価
1	法令や専修学校設置基準等の遵守と適正な運営がなされているか	4	△
	・私は学校の設置基準や法令等を把握し、教員として守るべき法令を遵守しているか		
2	個人情報に関し、その保護のための対策がとられているか	4	○
	・私は学校における個人情報の保護に努め、その守秘義務に努めているか		
3	自己評価の実施と問題点の改善に努めているか	3	△
	・私は学校における自己評価に取組み、その結果の課題改善に努めているか		
4	自己評価結果を公開しているか	3	△
	・私は公開を前提とした自己評価に取組み、その結果に責任を負っているか		

1は、美容師法、専門学校設置基準に基づいて、厳格に運営されている。

2は、個人情報の保護は、重要な課題であり、教員の啓蒙を浸透し、厳格に管理している。

3は、毎年度、自己評価委員会の実施で、問題点の改善を行っている。

4は、自己評価委員会の内容をホームページ上で公開している。

## 1. 課題

・自己評価結果は今年度よりホームページ上で公開しました。

・個人情報は、入学時、保護者や入学生に本校の個人情報保護に対する取り組みを説明し、ご理解いただいています。

## 2. 今後の改善方策

個人情報は、重要な課題であり、引き続き厳格に管理していく。

自己評価委員会の内容を、学校関係者評価委員に報告し、学校の問題点の改善に努めていく。

【学校関係者評価委員会】より

(9) 社会貢献・地域貢献

	評価項目	自己評価	学校関係評価
1	学校の教育資源や施設を活用した社会貢献・地域貢献を行っているか	2	△
	・私は学校の特色や施設を活かし、社会貢献や地域貢献に繋がる活動をしているか		
2	学生のボランティア活動を奨励、支援しているか	2	△
	・私は学生のボランティア活動等を奨励し、その活動の支援をしているか		
3	地域に対する公開講座・教育訓練（公共職業訓練等を含む）の受託等を積極的に実施しているか	2	△
	・私は地域の求める公開講座や教育訓練の実施について、協力すべきと思っているか		

1、2、3は、衛生指導センターとの連携で、中学校への衛生関係事業の普及として、美容体験を実施。中学生の今後の美容の仕事への関心と具体的な技術体験をすることで、地域、地元に対する美容体験学習を実施している。

1. 課題

現在、学校の施設を使用し、美容組合の講習・勉強会等に使用しているが、地域との交流が少なくなっている。

2. 今後の改善方策

令和2年度はコロナ禍もあり、学生が社会貢献できることができませんでした。美容の体験を通して学生に貴重な体験ができる場を設けるのも必要と感じています。感染症拡大防止策を講じて実施したいと思います。

【学校関係者評価委員会】より

(10) 財務

	評価項目	自己評価	学校関係評価
1	学校の財務基盤は中長期的に安定しているといえるか	4	○
	・私は学校の財務状況を把握し、その結果安定した経営がなされていると思っているか		

2	学校の予算・収支計画は有効かつ妥当なものとなっているか	4	○
	・私は学校の予算や収支計画を把握し、妥当な経営がなされていると思っているか		
3	財務について会計監査が適正に行われているか	4	○
	・私は学校の財務管理について、会計監査が適切に行われていると思っているか		
4	財務の情報公開体制は整備できているか	4	○
	・私は学校の財務管理について、その情報が適切に公開されていると思っているか		

1 は、良好で。会計審査も厳格に行われています。

2 は、収入の安定化の為に、生徒募集の強化が必要

3 は、美容組合の総代会で監査報告を行い、収入・支出ともに正確であり、正當に処理されている。

4 は、学校のホームページ上に財務諸表（美容組合-損益計算書・貸借対照表・財産目録・事業報告書・監査報告書）の公開を行っている。

#### 1. 課題

収入の安定化の為に、生徒募集の強化が必要

#### 2. 今後の改善方策

広報活動の予算により生徒募集全般に関して見直しを行う

活動に対する予算の見直しを行う

【学校関係者評価委員会】より

・経営状態は良好である。